

選ばれるまち すかがわの

実現のために

企画財政課 ☎(88)9111



選ばれるまちを目指して(9月10日・須賀川秋祭り)

市では、平成30年度から5年間のまちづくりの指針となる、第8次総合計画の策定を進めています。

地域懇談会への参加

ありがとうございました

7月から8月にかけて市内9か所で開いた地域懇談会では、多くの皆さんから様々な意見をいただきました(表1、2)。実施結果は、市ホームページや地域懇談会を実施した各会場で閲覧できます。

懇談会の意見を

総合計画策定に役立てます

懇談会では、始めに総合計

●表1 地域懇談会開催結果

開催月日	地域	会場	参加者数
7月18日	稲田	稲田公民館	9人
7月19日	西袋	西袋公民館	12人
7月21日	浜田	東公民館	10人
7月24日	仁井田	仁井田公民館	13人
7月25日	長沼	長沼保健センター	15人
7月27日	旧市内	中央公民館	17人
7月28日	岩瀬	岩瀬農村環境改善センター	20人
7月31日	小塩江	小塩江公民館	6人
8月1日	大東	大東公民館	8人
		計	110人

画策定の基本的な考え方や将来都市像、計画の体系や策定スケジュールなどの概要を説明し、意見を伺いました。その後、グループに分かれ、「選ばれるまちすかがわの実現のために」をテーマに、フリートーキング形式で、意見交換をしました。主な意見は

●表2 地域懇談会意見数集計結果 (単位:件)

施策名/項目	意見数	地域別内訳								
		稲田	西袋	浜田	仁井田	長沼	旧市内	岩瀬	小塩江	大東
総合計画について	32	3	2	4	8	1	3	7	1	3
雇用の創出と雇用環境の充実	30	1	3	1	4	8	7	2	2	2
地域コミュニティ活動の推進	21		2	6	2		2	7	2	
開かれた行政の推進	17		3	1		2	2	2		7
住環境整備の推進	16	1	2	3	3	2	1	1	1	2
公共交通網の充実	13		1			3	2	5		2
観光振興と交流促進	12		3				3	1		2
農林業の振興	9			1		2		2	3	1
高齢者福祉の推進	8				4	2			1	1
子育て環境の充実	7		1		1	2		2		1
道路環境の整備	7		1	1		1	3	1		
防災・減災対策の推進	6		1		1	1	3			
持続可能な行政経営の推進	5		1			3		1		
文化芸術の振興と継承	5	3	1				1			
暮らしの安全対策の推進	3			1		2				
効果的で効率的な事務の執行	3					3				
生涯学習の推進	3			1			2			
地域医療体制・制度の充実	2						1	1		
生活排水対策の推進	2							1		1
学校教育の推進	2		1				1			
環境の保全と循環型社会の形成	1	1								
商工業の振興	1						1			
健康づくりの推進	1					1				
水道水の安定供給	1					1				
その他	13		3		2		3	5		
総計	220	9	25	19	25	37	35	38	10	22

次のとおりです。

- 人口減少、少子化対策が大きな課題。市独自の取り組みを効果的にアピールする必要がある。
- 若者が地元に戻ることでできるよう、優良企業の誘致や既存企業への支援が必要。
- 地域コミュニティが希薄になっている。
- 高齢者の一人暮らしや空き家が増えているため、対策が必要。

懇談会の意見は、総合計画素案作成の参考にしています。

パブリックコメントで皆さんからの意見を募集します

総合計画の素案に対し、市民の皆さんの意見を聞くため、次の日程でパブリックコメントを行います。

皆さんの意見を踏まえ、総合計画策定や今後のまちづくりを進めます。多くのご意見をお待ちしています。

- 閲覧・募集期間 10月2日(月)～18日(水)
- 閲覧場所 ●市役所1階
●各公民館 ●市図書館
●文化センター ●須賀川ア



地域懇談会の様子(7月27日・中央公民館)

- リーナ ●長沼市民サービスセンター ●岩瀬市民サービスセンター ●コミュニティプラザ

閲覧時間 原則として平日の午前8時30分～午後5時15分
提出方法 閲覧場所に備え付けの様式に、住所・氏名・連絡先を明記し、次のいずれかの方法で提出してください。
▼企画財政課(市役所3階)または閲覧場所(市役所1階を除く)に持参
▼郵送 〒962-8601

(住所記載不要)須賀川市企画財政課宛
※10月18日(水)必着
▼FAX (73)4160
▼メール kikaku@city.suka gawa.fukushima.jp

tette情報①

第1回「tetteパートナーズクラブ」設立準備会を開催しました

市民交流センター整備室 ☎(88)9183



完成に向け、工事が進められています

現在整備を進めている市民交流センター「tette」は、多くの市民の皆さんがそこで共に活動し、話し、笑い合う場所として、また、みんなで育てていく施設となることを目指しています。

このような考えから、tetteオープン後の運営に一人でも多くの市民の皆さんに参画していただくため、その受け皿として「tetteパートナーズクラブ」を立ち上げる予定です。その準備を行うための「設立準備会」を置き、第1回の会議を開きました。

公募による18人の委員と15人の市職員が3班に分かれ、自分自身の経験などを基に、tetteの運営にどのような参画できるかなど、様々な意見を出し合いました。

各グループの主な意見

- 図書館が新しくなり、これまで利用していた人、特に高齢者が不安になるかもしれないので、そういう人たちのサポートを行うてはどうか。
- 今回出席している委員が、「tetteの運営は市民が参画できる」ということを伝



皆さんとともに運営します(8月31日・第1回「tetteパートナーズクラブ」設立準備会)

えていけると思う。

- 市民が参画する機会を持続させていくためには、ボランティアなどについて学ぶ場を作ることも必要だと思ふ。
- 身近な人がボランティアをしていることで、安心して行ける場所になる。
- あまり固く考えずに、簡単で気軽なお手伝いのようなものや、市民と一緒に出来ることから始めてはどうか。

次回以降は先進地の事例などを学びながら、市民が参画できる分野や参画方法などについて、意見を取りまとめいく予定です。